

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	北海道の港湾における浚渫土砂を活用した生物共生型防波堤整備の炭素収支に関する調査業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和6年7月4日
履行期間（至）	令和7年2月14日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 永井 一浩 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和6年7月4日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	(株) アルファ水工コンサルタンツ
	代表取締役 堀江岳人
	北海道札幌市西区発寒9条14-516-336
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	<p>釧路港、函館港において、防波堤背後の安定のために浚渫土砂を活用した盛土材における整備がされている。本業務では、その浚渫土砂及び藻場の炭素固定量を推定するとともに、生物共生型防波堤整備における炭素収支に関して検討するものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、浚渫土砂中の有機物の起源推定、浚渫土砂の活用による炭素固定量の推定、藻場による炭素固定量の推定、生物共生型防波堤背後盛土の整備による炭素量排出量の推定を実施する必要があることから、業務の実施にあたって、底質分析、海藻、ブルーカーボン、港湾施工、炭素排出量算定に関する技術的な専門知識など広範かつ最新の知見に加え、寒冷地での海藻の生育特徴を踏まえた炭素固定量の推定を確実に実施するための企画・計画には柔軟な発想力・企画力が必要であり、これらが業務の成果に密接に関係することから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。</p> <p>その結果、3者から技術提案があり、業務実施条件を満たした3者の業務実績及び技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人が、本業務を遂行するのに最もふさわしい法人であると判断された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥8,811,000
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥8,800,000
落札率	99.88%
再就職の役員の数	

プロポーザルの評価結果

- | | |
|------------------|--|
| 1. 業務名 | 北海道の港湾における浚渫土砂を活用した生物共生型防波堤整備の炭素収支に関する調査業務 |
| 2. 特定した提案者 | 株式会社アルファ水エコンサルタンツ |
| 3. 特定した提案者の住所 | 北海道札幌市西区発寒9条14丁目516番336 |
| 4. 特定した提案者の代表者氏名 | 堀江 岳人 |
| 5. 特定日 | 令和 6年 6月19日 |

項 目	配点	中電技術 コンサル タント株式 会社	株式会 社アル ファ水 エコン サルタ ンツ	日本デー ターサー ビス株 式会 社	
1. 技術者資格					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5	4	4	
2. 業務実績					
同種業務、類似業務又は同種研究、類似研究の実績	5	5	5	5	
3. 業務成績及び表彰	10	7	5	3	
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	4	5	0	
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	3	0	3	
4. 技術提案書の内容	120	64.000	76.000	74.000	
1) 実施方針・業務フロー	30	16.000	16.000	20.000	
2) 特定テーマに関する技術提案	90	48.000	60.000	54.000	
特定テーマ 寒冷地での海藻の生育特性を踏まえた炭素固定量の推定に関する工夫および留意点	90	48.000	60.000	54.000	
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	81.00	90.00	86.00	